



3年生へ

私立高校受験お疲れ様でした。大切な義務教育期間の勉強の集大成ですね。自分と向き合って考え、どう努力するのか。自分の将来を決めるのは、誰でもない自分なのです。その経験をするのが受験だと思います。

お家の人、学校の先生、塾の先生の助けはあっても、その助けに頼りすぎて受験の本当の意味を見失わないようにしてください。でも受験が終わったら、みんな「大人の課題」をひとつ乗り越えた人です。自信をもって、次のスタートにつきましょう。健闘を祈っています。

～3年生の返却について～
2月27日(金)までに全員返却
貸出し最終日:2月20日(金)
卒業までは、朝読文庫を利用して下さい。

～ 鹿児島市立図書館中学生ビブリオバトルへ行ってきました ～



12月に「中学生ビブリオバトル」を開催しました。5人の熱い発表と質問への丁寧な回答から、紹介した本をいかに好きかがひしひしと伝わってきました。

紹介された本は、『神様の定食屋』(中村颯希著/双葉社)、『シェーマ』(三月みどり著/KADOKAWA)、『リセットルーム』(はやみねかおる著/朝日新聞出版)、『厨病激発ボーイ』(藤並みなど著/角川ビーンズ文庫)。2名の司会者もとてもスムーズに進行してくれました。チャンプ本は、下の「今月の一冊」で紹介しています!



小中学生としょかんつうしん1月号紙面から

(この紙面は市立図書館ホームページでも見ることができます。)

ちなみにチャンプ本に選ばれたのは、ハリーポッターシリーズでした! また再読したくなるプレゼンもすばらしかったです。来年も吉野東中からの出場者が出ることを期待しています!

昨年12月、鹿児島市立図書館において、鹿児島市内の中学生5名による、ビブリオバトルが開催されました。

本校からは2名、1年5組は枝玲菜さんと2年4組濱島雅貴さんが参加しました。他校の生徒と本の話で盛り上がり、すぐに仲良くなりました。

市立図書館のInstagramや左記の「小中学生としょかんつうしん1月号」にも掲載されました。

第1回

こころへの司書で

おすすめ本選んでみた

2025年度版

1位 9月1日の朝へ

柳月美智子
双葉社

2位 「大丈夫」を
君に届けたい
いただきます

小森隼人
KADOKAWA
喜多川泰
ディスカヴァー・
トゥエンティワン

鹿児島市内の小中学校司書数名が、令和7年度に購入した本の中から、自身が読んで生徒におすすめしたいと思った本です。

鹿児島市「こころへの司書」実行委員会 発行
令和7年度事務局 鹿児島市立立山中学校

今年度の利用がもうすぐ終わりますよ～

ラストパートで、今年度話題の本を読んでみませんか?

本日、令和8年4月に発表する本屋大賞ノミネート作品10冊が発表されます。AIによる予想は図書館前に掲示しています。AI予想の的中率が楽しみです。

また、鹿児島市内の司書仲間が決めたおすすめ本を発表しています! かなり票が割れていました。みんなに読んでほしい本がそれだけたくさんあるということですね。

結果はこのとおりです。(図書館前に本と一緒に掲示しています)

図書部でも、「各クラス図書部からの推し本はこの1冊!」のポスターを作り、各学年廊下に掲示しています。参考にして下さいね。

なお、今年度の1・2年生の多読者賞を3月に発表します。たくさん読んだ人からのおすすめ本も紹介してもらおうと思います!